



地区社協だより

第72号

平成30年11月発行

湖北台地区社会福祉協議会
広報部会

〒270-1132

我孫子市湖北台 3-1-1

☎04-7188-1410

第16回「敬老お楽しみ会」を開催しました

9月25日(火) 湖北台東小学校体育館に於いて恒例の敬老お楽しみ会を開催しました。

当日は地域内の高齢者111名、地元久遠苑のディーサービス8名もご招待。

星野市長はじめ、各方面のご来賓のご参加をいただき、盛大に開催することが出来ました。

東小学校1・2年生による歌とダンス、毎年好評な手づくりのお手紙をいただきました。

アトラクションは伊藤茂秀さんご夫妻による津軽三味線と唄、山遊亭くま八さんによる落語を演じていただきました。東小学校5、6年生も授業の一環として落語を楽しむなど貴重な体験もしていただきました。

昼食の後、歌声福祉士(3丁目鈴木さん)のご指導のもと、みんなで懐かしい歌を合唱して楽しいひと時を過ごしていただきました。

地区社協委員、地区民生委員児童委員の皆さん、そして、障がい者福祉施設(にし、はるか、ウイング)の皆さんもスタッフとして大活躍でした。ありがとうございました。



第20回「湖北台健康まつり」を開催しました

10月13日(土)湖北台中学校において「湖北台健康まつり」を開催しました。例年の健康チェック(血圧・骨年齢・肺活量ほか)に加えて、今年は、脳年齢測定も取り入れ大変好評でした。運動機能の測定は、開眼片足立ち・体前屈・障害物歩行など定番の項目で、皆さん積極的に取り組んでいました。参加者の最高年齢は92歳の男性の方でした。

聖仁会病院、保健センター、湖北・湖北台地区高齢者なんでも相談室のご協力もいただき、それぞれ健康相談や介護予防など、様々なテーマで対応していただきました。

今年も湖北台中学校の皆さん約50名がボランティアとして、会場設営から測定担当まで活躍してくださいました。また吹奏楽部の素晴らしい演奏も、一層まつりを盛り上げてくれました。皆さんありがとうございました。



ご寄付ありがとうございました

インクカートリッジ・切手・はがき・
テレホンカード等をいただきました。

向本様、花野玉恵様、板倉憲一様、栗嶋修様、
藤ホール様、竹内隼夫様、青山敬子様、
松野二郎様、湖北台地区まちづくり協議会様、
八丁目見守りの会様、和太鼓・龍翔様、
上田はつ恵様、セブンイレブン湖北台店様、
仁藤啓子様、

講演会報告

『被災地から学ぶ 用意して助かったこと減災術』

一般社団法人 まちかど防災『減災塾』塾長 水島重光 氏

7月25日(火)防災問題検討委員会の企画による湖北台地区社協主催の講演会が開催され、湖北台近隣センターホールに50名近い出席者がありました。

災害に見舞われたとき、被害を少しでも抑えるため、日ごろからできる備えをする、知っておくというお話で、はじめに災害を身近にイメージするため、東日本大震災で津波が襲う映像が流されました。どう命を守るか?恐怖に身の縮む思いでした。

日本が世界有数の地震多発地帯にあること、今後30年以内に、震度6以上の揺れに見舞われる確率が地震調査推進本部2018年発表で、なんと千葉市が全国1位の85%、2位横浜市82%、3位は氷戸市81%となっています。



南海トラフ巨大地震の被害は東日本まで及び、32万人余の犠牲者、国家予算の2倍もの損害が出ると予想されています。ライフラインや交通、通信網の遮断、スーパーもコンビニも在庫品を持たないから、すぐ物資は欠品する。高齢化による災害弱者急増が大問題だが、体格の良い中学生の活躍を期待したい。

災害が起これば、行政の人たちも被害者。家族は冷蔵庫の食料で1週間は食い繋ぎたい。卓

上コンロで冷凍庫内のものを調理し保存する。カレーが一番、カップラーメンや缶詰は日持ちするから最後にする。それでも不足したら避難所にもらいに行く。給水袋、排水容器も必要。排泄が問題、紙おむつは子供だけではない。2~3回は大丈夫、日ごろから準備したい。停電でスーパーのレジは動かないから釣り銭は出ない、小銭を貯めておく。



スマホは災害通報を受信できるように設定し、特別警報が出たら明るいうちに避難する。向う3軒両隣で安全を確認し、協力し合う。罹災証明書は必ず複数枚コピーする。

講師の豊富な体験から、示唆に富む内容で、休憩時間も割愛、時間をオーバーして講演会を終了しました。

アンケートでは、湖北台は安全だと信ずる人も数名おりました。近所と協力し合うことは、

男性は年齢に関係なく、自分のことで手一杯、女性は高齢でも協力できると答えています。「参考になった」「参加して良かった」「具体的な内容の濃い話が聴けた」「また開催してほしい」と、アンケートの結果は大変好評でした。

湖北台中学校3年生向け 第10回「認知症サポーター養成講座」を開催しました

11月7日(水)湖北台中学校3年生(106名)を対象に、今年で10年連続となる勉強会を実施しました。

久遠苑・なんでも相談室からキャラバンメイトの派遣をいただいて、クラスごとに、基本編・紙芝居による応用編・グループワークで約2時間、しっかり勉強していただき最後に全員に修了証書とオレンジリングが手渡されました。

今年から、湖北台西・東小学校6年生を対象に同様の講座を開始しましたので、認知症に関する児童、生徒の理解、関心が高まることに期待したいですね。

お知らせ

手賀沼カレンダー 販売中です。

地区社協事務所にて1部200円
※売り切れ次第終了

赤い羽根共同募金

にご協力を!
10月～3月31日まで
地区社協事務所にて受付中



ほっとサロン (予約不要・参加費無料)

お楽しみクリスマス会

12月7日(金) 10:00～
所：湖北台市民センター

お休み処クリスマスイベント

(予約不要・参加費無料)

すずの木ハンドベルクワイア

12月8日(土) 14:00～
所：湖北台・駅前お休み処

年末年始 お休みのお知らせ

- *湖北台地区社協事務所 12月29日～1月3日
 - *お休み処・電話訪問 12月29日～1月6日
- お休みさせていただきます



☎ 電話訪問サービス

月・水・金午前中
ご希望の曜日にお電話します!
安否確認・お話し相手など、
お気軽にご利用いただけます。
照会先：湖北台地区社会福祉協議会

編集後記

今年も残すところが少なくなりました。

猛暑・豪雨・巨大台風・大地震と自然災害の多い1年でしたね。来年は穏やかな環境に期待したいものです。1年間ありがとうございました。